

第62回全国保育研究大会 フリー発表分科会 研究発表の募集について

保育活動専門員
認定制度
対象研修会
50ポイント

全国保育協議会では、毎年「全国保育研究大会」を開催し、全国からおよそ1,700名の参加者のもと、保育・子育て支援に関する実践者の姿勢を社会にアピールするとともに、今日的な保育・子育て支援の実践ならびに制度等をめぐる課題について幅広く研究協議を行っております。

この「全国保育研究大会」において、保育・子育て支援関係者が自由なテーマで研究発表し、協議・交流を深める場として「フリー発表分科会」を設けており、第62回全国保育研究大会においても下記のとおり実施することといたしました。

この機会に是非、日頃の保育・子育て支援に関する研究活動の成果をご発表いただき、多くの参加者と情報共有をいただきたく存じます。多くの皆さまのご参画をお待ち申しあげております。

- 第62回全国保育研究大会の開催要項は、会報「ぜんほきょう」5月号に同封しております。
- **第62回全国保育研究大会の参加費・参加者交流会費・交通費等は、発表者各自のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。**
- 全国保育士会が実施する全国保育士会研究大会「特別分科会」と同一の発表者・テーマでの応募はできません。

1 発表日

平成 **30** 年 **10** 月 **25** 日 (木)

※第62回全国保育研究大会第2日目

2 会場

カルッツかわさき、川崎日航ホテルまたは周辺施設

※会場は、決定次第ご案内いたします。

3 発表時間

25分程度 (研究発表：20分、質疑応答：5分)

※応募数により、多少変更する場合があります。

4 募集内容

保育・子育て支援に関する研究発表

5 研究発表者の条件

全国保育協議会会則第4条に定める会員に所属する関係者または、保育・子育て支援に係る行政関係者であること

*同一研究の研究発表者は2名までとします (登壇は研究発表者のみとし、機材操作のみでの登壇は原則認めません)。

*研究発表者は、当日の資料に氏名等を記載させていただきます。研究発表者2名の場合、2名とも当日資料に氏名等の記載を行います。

*研究発表者は、全国保育協議会・全国保育士会「保育活動専門員」認定制度の発表ポイント【50ポイント】(研究発表者2名の場合、2名とも)が加算されます。

*2日目(発表当日)の昼食代(発表者分)は、本会にて負担します。

6 研究テーマの例 (テーマは、保育・子育て支援に関する内容のなかで自由に設定してください)

- **保育・子育て支援に関する制度や施策に関する研究**
制度や施策に関する提案や課題提起、関係者間の情報共有のあり方等
- **保育所・認定こども園等の運営に関する研究**
リスクマネジメント、苦情解決、自己評価、第三者評価、人事管理、人材育成、災害や防災に関する取り組み等
- **保育・子育て支援に係る実践等に関する研究**
子どもの発達、保護者支援、地域子育て支援、食育、保健・衛生、病児・病後児への対応、児童虐待が疑われる事例への対応、「子どもの貧困」に対する取り組み研究等

【参考 平成 29 年度の発表テーマより】

「家庭、地域、図書館とのネットワークを活かし、いきいきと活動できる子どもを育てる
～絵本の取り組みをとおして～」
「子どもと子育て家庭の笑顔を作る」
「地域と連携する保育園経営のあり方
～優しさと自然につつまれて、一人ひとりが輝く子どもの育成をめざして～」
「先進国の縦断研究調査に学ぶ
～英・独の研究成果や課題から見る新しい保育の創造～〔0歳からの人間教育(保育)の創造〕」
「グルコーストランスポーター1欠損症園児の受け入れ ～ケトン食の試み～」
「職員の資質向上を図る ～職員一人ひとりが園全体のために企画する園内研修～」 等

7 応募の手続き

3 ページの様式にそって「研究発表内容の概要」を作成いただき、4 ページの「フリー発表分科会応募用紙」とともに、全国保育協議会事務局 (3 ページご参照)、メールでお送りください。

送付先メールアドレス **zenhokyo@shakyo.or.jp**

※「研究発表内容の概要」および「応募用紙」の様式データを、全国保育協議会ホームページに掲載しています (<http://www.zenhokyo.gr.jp>)。

8 応募締切り

平成 30 年 6 月 29 日 (金)

9 参加の手続き

研究発表者も一般参加者同様、第 62 回全国保育研究大会の参加申込書により、参加申込の手続きをお願い申し上げます。なお大会の開催要項・参加申込書は、会報「ぜんほきょう」5月号に同封しております。

10 研究発表者の選考および大会までのスケジュール

6月29日(金)	フリー発表応募締切
7月中旬～下旬	大会運営委員会における研究発表者の選考、選考結果の通知
8月上旬	研究発表用レジュメの提出締切
9月下旬	大会参加申込の締切
9月下旬	研究発表当日のスケジュール等の連絡
10月25日(木)	研究発表当日

- (1) 研究発表者は、第 62 回全国保育研究大会運営委員会にて選考し、決定します。
- (2) 研究発表者として決定された場合には、応募時にご提出いただいた「研究発表内容の概要」とは別に、「研究発表用のレジュメ」をご提出いただきます (レジュメの作成については、選考結果の通知の際に連絡申し上げます)。
- (3) レジュメは大会資料に印刷し、参加者へ配布します。
- (4) 研究発表当日、パワーポイント等の投影のために機材をご使用される場合は、研究発表者に PC の操作等を行っていただきます (PC・スクリーン・プロジェクター等は大会主催者側で用意します)。
- (5) 平成 24 年度より、全国保育協議会「保育人材養成会議」修了生からの発表枠を設けております。



発表の応募・お問合せ先

全国保育協議会 事務局 (全国社会福祉協議会 児童福祉部内)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3581-6503 / FAX.03-3581-6509

E-MAIL : zenhokyo@shakyo.or.jp

全国保育協議会・全国保育士会「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会および全国保育士会では、大会・研修会を一定回数以上受講し、レポートを提出した方に対して「保育活動専門員」認定証を（申請者に対して）発行しています。

本制度では、大会・研修会に参加することで得られる研修ポイントのほかに、大会等で研究発表を行った方には発表ポイントが加算されます。**本フリー発表分科会における発表も加算の対象【50ポイント】**ですので、この機会にぜひお申込みください。

※認定制度に関する詳細については、会報「ぜんほきょう」5月号に同封の実施要項をご覧ください。

(全保協ホームページ <http://www.zenhokyo.gr.jp/senmonin/senmonin.htm> でもご覧いただけます)

「研究発表内容の概要」作成様式 (A4用紙 1～2枚)

(研究発表内容の概要)

研究発表タイトル

保育所・認定こども園名
研究発表者氏名

1. 具体的研究発表内容（柱立て）

- (1) ○○○○○○
 - ①××××××××××
 - ②××××××××××
 - ③××××××××××
- (2) ○○○○○○
 - ①××××××××××
 - ②××××××××××
 - ③××××××××××
- (3) ○○○○○○
 - ①××××××××××
 - ②××××××××××
 - ③××××××××××

2. 研究発表の概要（1,000字～2,000字程度）

研究発表内容の構成を箇条書きに整理し、ご記入ください。

応募理由、実践の特色、とくに強調したいこと等をご記入ください。

- 研究発表時間が20分程度と限られていますので、「研究発表内容の概要」は簡潔に整理して作成してください。
- ご提出いただいた「研究発表内容の概要」は、第62回全国保育研究大会運営委員会における研究発表者の選考の際に使用します。